

平成30年度は、看護師15名、理学療法士2名、薬剤師3名、事務職員4名の計24名が当院のスタッフとして新たにスタートを切りました。

患者様の笑顔のために明るく元気に頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

# 病院改築 基本設計を終えて」



新病院建設室長 木山 貴夫

市立秋田総合病院では、平成28年度に策定した病院改築基本構想に基づき、平成29年9月から基本設計に着手し、平成30年5月末にまとめたところです。

新病院は、外来部門や病棟等からなる診療 エリアの「医療棟」、事務室や会議室等から なる職員エリアの「医療支援棟」、約190台 が駐車可能な「立体駐車場」の3つの建物か ら構成されます。

特長として、一つは、外来のほか、レントゲンといった検査部門にもスムーズに行き来できるよう、診療外来に動線の軸として設けた広い廊下「外来ストリート」、もう一つは、入院患者さんの見守りやすさを重視し、病室のそばで看護師が作業しながら目配りができる「ナースコーナー」が挙げられます。

また、現在の病院敷地は、東西で約4メートルの高低差があり、坂道を登り下りしなけ

ればならないため、足の不自由な方など、大変ご不便をお掛けしておりますが、新病院では、低い東側は1階レベル、高い西側は2階レベルから、段差や坂道なく、そのまま病院に出入りできる計画としております。

これらはほんの一例ですが、新病院では、 全ての方にとって利用しやすいよう、ほかに も様々な工夫をしております。

今後のスケジュールとしては、6月から実施設計に取りかかっており、来年平成31年春頃には、先行して立体駐車場の工事に着手し、駐車場完成後、本体工事を進め、新病院は平成34年11月の開院を目指しております。

今後とも地域に根ざし、皆さまに末永く愛される病院となるよう法人理念である「すべては患者さんの笑顔のために」をスローガンに、職員一丸となって取り組んでまいります。



新病院イメージ図

# 分娩プロジェクト発足!



今年5階病棟では、妊娠・分娩のよりよい環境を提供するために、分娩プロジェクトチームを結成し、産科チーム全体でとりくんでいます。

まずは、病院のホーム ページのリニューアルを

行いました。以前よりずっと検索しやすく、分娩室や赤ちゃんの写真などを取り入れ、病棟内の雰囲気がわかりやすく伝えられるようになりました。また、退院時アンケートの結果をうけ、上の子が乳幼児でも入院中面会できるように家族面談室をもうけました。これから浴室のリフォームも行い、シャワーが使いやすくなる予定です。

当院では母乳育児支援のために、出産2時間以内に直接授乳を行い、なるべく赤ちゃんに初乳を飲ませるようにしています。産後1日目から母児

同室して赤ちゃんが上手に飲めるようになるまで 何回も授乳指導をしています。

退院後は、授乳や育児に不安がある方は母乳外 来で、助産師が相談や指導を行っています。

また、入院中の授乳食はキャッスルホテルの食事で、母乳にいいと言われている和食中心のメニューになっており、とても美味しいです。さらに産後アロマを使った足湯も「とても気持ちがい

い」と褥婦さん達に好評です。産後にとった記念 写真と赤ちゃんの足型の プレゼントもしています。

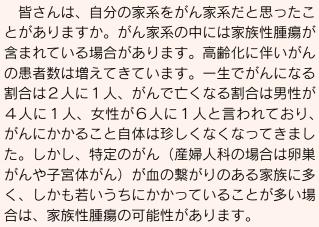
これから分娩予定でどこの病院でお産しようか考え中の方、是非一度当院の産科病棟に来てみませんか? スタッフー同お待ちしております。





# 家族性腫瘍って何?

産婦人科 髙橋 和江先生



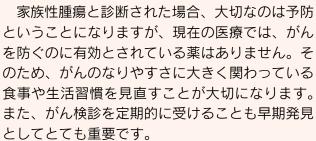
家族性腫瘍の原因は食事や生活習慣が関わることが多いですが、遺伝子が原因となることがわかってきているものもあります。産婦人科で扱う疾患の中で有名なものでは遺伝性乳がん卵巣がん症候群、Lynch症候群(子宮体がん・大腸がん)があります。

家族性腫瘍は本人と家族のがんの種類やがんになった年齢などを聴取し、診断基準に当てはまるかどうかで診断がつきます。その後、遺伝子が原因とわかっているものは、対象の施設での遺伝相

談後に希望があれば検査 を行うことができます。

家族性腫瘍の治療は通

常のがんの治療と変わりません。しかし、最近では家族性腫瘍のがんに効きやすい薬があることがわかってきています。



がん家系の家族には診断基準の見つかっていない家族性腫瘍が含まれている可能性もあります。 家族内にがんになっている人が多いなと感じている方はぜひ定期的にがん検診を受けましょう。もし自分の家族が家族性腫瘍なのではないかと感じる場合は遺伝相談を考えることもできますので、主治医の先生に相談してみましょう。



## 手術看護認定看護師について

手術看護認定看護師 片田 裕樹

皆さんは「手術」という言葉を聞いてどのようなことをイメージするでしょうか。例えば「痛みを伴う」「手術後の生活が不安」「合併症が起きるのでは」などあまりいいイメージを持っていないのかもしれません。

さて、少し暗い話から始めてしまいましたが、当 院では毎年約2600件の手術を行っております。全 身麻酔から局所麻酔、無麻酔、術式も様々なものが あり、その中で患者さんやご家族の方はどれだけれる 安と期待を抱いているか、それはとても計り知家を せん。私たち手術室看護師は、患者さんやご家族の方の様々な背景に寄り添いながら襲を最小限すること 方の様々な背景に寄り添いなの侵襲を最小限すること 第一に考え、術後の身体への侵襲を最小限することを きたんやご家族の方に安心して手術に臨んでいます。 を念頭に置いています。そのような看護を を念頭に置いています。そのようは を念頭に置いています。そのようは をきたでご家族の方に安心して手術に臨んでこと患 さんやご家族の方になれるとこと きたちが身近な存在となれるに私にな き、私たちが身近な存在となれるに私にな き、私たちが身近な存在となれるに き、私たちが身近な存在となれるに き、私たちが身近な存在となれるに もした。手術看護は特殊な領域であり、知識や技 しました。手術看護は特殊な領域であり、知識や技 術はより専門的なものが 求められ、麻酔方法や術 式によっては常に患者さ んの状態変化が伴い緊張



感と隣り合わせです。私は認定看護師として術中における安全管理についてスタッフ教育を行うとととに、それらを自ら実践しスタッフのロールモデルとなること、また、スタッフからの相談に関しては関してはといることを心掛けています。手術看護にいて、 「大変」を表しています。手術看護において、 は職種の方とコミュニケーションを強化することを な職種の方とコミュニケーションを強化することを は職種の方とコミュニケーションを強化することを は職種の方とコミュニケーションを強化することを は職種の方とコミュニケーションを強化することを にしていきたいです。手術看護においては にしていきたいです。手術看護においては でもあることを忘れないことが特に大切だと思います。

周手術期に関して不明な点やご相談したいことなどがありましたら、お気軽にご連絡ください。



### 地域医療連携の会 会員紹介

富田胃腸科内科医院 富田 崇志 先生

□診療科目:内科、消化器内科

□資 格:認定内科医 消化器病専門医

消化器内視鏡専門医

皆様こんにちは。富田胃腸科内科医院の富田崇志 と申します。当院は新屋(割山)の地に開院して約31 年経ちました。前院長が28年、私が継承して約3年 です。以前は入院対応もしておりましたが、現在は外 来診療のみでやっております。地域医療連携室の方 から何度か原稿の御依頼をいただいたのですが、今 回やっとお返事することが出来ました。長い間失礼 致しました。私は秋田県での病院勤務経験が無かつ たため、皆様に御挨拶をする機会がありませんでし た。この場をお借りしまして少し自己紹介させていた だきたいと思います。高校生までは秋田に住んでおり、 卒業後都内の大学へ進学し数学を学んでおりました。 大学卒業後に日本大学医学部へ進学し現在に至って おります。初期研修は同大学で行い、そのまま消化 器肝臓内科へ入局しました。大学病院や公立阿伎留 医療センター等で勤務し、約20年東京で生活してお りました。週一回実家の診療を手伝うために東京か ら通勤していたのですが、前院長の急逝に伴い、慌 ただしく引つ越しを済ませ、医院を継承しました。そ れが約3年前のことです。

現在当院では胃腸疾患やcommon disease (高血

圧症、糖尿病、 脂質異常症、 痛風、膀胱炎、



風邪など)を中心に外来診療、各種検査を行っています。検査は胃、大腸カメラ、腹部超音波検査などが中心です。腹部超音波検査は侵襲性の少ない検査であり、ベットサイドで直ぐに施行できるので多用しております。また、秋田市医師会の消化器がん検診委員会でもお手伝いをさせていただいており、日常診療で通院されている患者さんには、がん検診の受診勧奨、早期発見、早期治療の重要性を啓蒙するように努めています。特に秋田県は消化器系(食道、胃、大腸)のがんに罹患する方が多く、早期発見し早期治療に繋げることが出来たらと日々診療しております。

市立病院の先生方やスタッフの皆様にはいつもお 忙しい中、紹介患者様を引き受けて下さり、大変有 難く思っております。当院も微力ではありますが地域 医療に貢献出来るように、スタッフー同努力して参 りたいと思っております。今後とも御指導、御鞭撻の 程宜しくお願い申し上げます。

# あなたの体に警告が出ていませんか?

「特定検診・保健指導」を活用して、メタボリックシンドロームを予防・改善!!

生活習慣病は、自覚症状がほとんどありません。メタボリックシンドロームの発祥が高まる40~74歳のかたは「特定検診」を受けて、リスクに応じた「特定保健指導」を有効に活用し、健康づくりに取り組みましょう。

いくつかの検査項目で異常がある場合…あなたは特定保健指導の対象者です!!

#### 特定健診判定結果

血糖に異常

腹囲または BMIで 肥満と判定

血 圧 に異常 脂 質 に異常 喫煙歴がある リスク小情報

リスク大

動機付け 支援

積極的 支援

### ◎特定保健指導とは? =

特定健康診査の結果から、メタボリックシンドロームのリスクを段階に応じて分け、それぞれのレベルに合わせて生活習慣の改善を目的とした保健指導を行います。日頃の生活習慣を振り返っていただき、保健師・管理栄養士と健康づくりについて3~6ヶ月間一緒に考えていきます。

【指導の流れ

#### ステップ1

#### 保健師または 管理栄養士と面談

- 検診結果の説明
- 生活習慣改善の行動目

標・計画を立てる

#### ステップ2

行動目標を目指して、 生活習慣改善 スタート

#### ステップ3

#### 6ヶ月後に効果を確認

- ●行動目標達成度・腹囲などの変化をチェック
- 続けていく為のアドバイスを受ける

**\私たちがあなたの健康を** サポートします。



管理栄養士 佐々木美弥子 —

### 

### 3階南病棟

3階南病棟は、外科と眼科の病棟です。外科は 胃腸、膵胆肝の消化器系と肺の手術目的の患者 さんが主に入院されています。年間の手術件数は 600件を超えています。眼科は白内障、眼瞼下垂 の手術患者さんを受け入れております。昨年度ま では6階北病棟と二つの病棟で担当しておりまし たが、今年度からは当病棟に一本化されました。

スタッフは院長、副院長を始め外科医師10名、 眼科医師2名、看護師23名、看護補助者4名、 薬剤師、クラークと力を合わせて患者さんの笑顔 のために日々頑張っています。

当病棟の特徴として、一つ目にチーム医療を重視していることが上げられます。病棟の一日は外科の患者カンファレンスから始まります。医師は毎朝8時前には準備し、看護師の他にも薬剤師、理学療法士、退院支援員等の他職種も参加して患者さんの情報を共有しています。また、ストーマや化学療法に関しては認定看護師との連携は密に行っています。

二つ目には標準的な医療を提供するためにクリニカルパスに力を入れています。昨年度の使用率

は外科50.3%、眼科100%であり、病院目標の30%を大きく超える成果を上げました。今年度は治療、看護の内容を評価し、質の維持向上に努めたいと思っています。

三つ目に、働きやすい環境を整えようと実践しています。医師は夜間休日は当番制、当直明けの日は休息ができるような体制をとっています。看護師は変則2交代勤務を取り入れたことにより、休息時間の確保、プライベートの充足につながっています。

退院の日リストバンドを切る時、患者さんから「お 世話になりました。」と笑顔で言ってもらえる時が 本当にうれしく思う瞬間です。チームで医療を提 供した結果として他職種に皆さんにはこの場を借 りて感謝申し上げます。

3階南病棟師長 髙橋 雅子



### Love49 全国街頭キャンペーン

20代、30代の若い女性に急増中の子宮頸がん。 多くの若い女性が子宮を失い、年間3,500人が 命を落としています。子宮頸がんは、検診によっ てがんになる手前の細胞を発見し、予防ができる 数少ないがんです。先進国で一番検診率が低い日 本の現状を変えるべく、細胞検査士会では検診





 布いたしました。寒い中足を止めて熱心に話を聞いてくださる方や、また毎年検診を受診していますとの声も多く聞くことができました。この活動を通して多くの女性が早めの子宮頸がん検診受診を意識するとともに、子宮頸がん検診を受診しやすい環境整備を目指して、これからも継続的に取り組んでいきたいと思います。



### 夕暮れ乳がん・子宮頸がん検診を実施しています。

当院では「秋田市の乳がん・子宮頸がん検診」を実施していますが、お仕事などで日中の受付時間に来院できない方のために、夕方5時から「夕暮れ乳がん・子宮頸がん検診」も実施しています。大切なあなたの健康のために、お仕事帰りにお気軽にご利用ください。

対 象	秋田市の乳がん・子宮頸がん検診対象者の方 ※詳しくは、当院のホームページをご覧ください。
実施期間	9/5・19、10/3・17、11/7・21、12/5・19、1/16、2/6・20、3/6(乳がん検診のみ)
受付時間	乳がん検診 17:00 ~ 18:30 子宮頸がん検診 17:00 ~ 18:00
予約方法	検診希望日の前日までに電話で予約してください。(事前予約制)  予約先 「電話予約センター」 電話 018-867-7489  時 間 午前9時~午後3時(土・日・祝日を除く)

### 市立秋田総合病院

#### 理念

●市立秋田総合病院は、すべての人々の幸福のため、良質で安全な医療を提供し続けます。

#### 基本方針

- 常に医療水準の向上に努め、地域の中核病院として多様化する医療への要望に応えます。
- 患者さんの権利や意思を十分に尊重し、診療情報の提供による相互理解に基づく医療を行います。
- 医療の安全のさらなる向上に努め、患者さんが安心できる医療を行います。
- ■職員にとり働きがいのある就労環境の整備に努め、質の高い医療人を育成します。
- 業務の改善と効率的な運営に努め、健全で安定した経営基盤を確立します。